

令和6年3月熊野市教育委員会会議録

1. 日 時 令和6年3月28日(木) 午後4時00分から
2. 場 所 文化交流センター 多目的ルーム
3. 出席者 倉本教育長 根引委員、糸川委員、澤田委員、北野委員
4. 事務局説明員
雑賀総務課長、伴学校教育課長、柳本社会教育課長、
泉総務課庶務係長
5. 教育長報告
6. 議 事
議案第1号 熊野市就学指導委員会規則の一部を改正する規則案
議案第2号 熊野市紀和B&G海洋センター管理規則の一部改正案
議案第3号 熊野市学校給食費補助金交付要綱の一部を改正する告示案
議案第4号 熊野市教育委員会事務局における情報セキュリティの確保に
関する規程の一部を改正する内規案
議案第5号 令和6年度熊野市教育委員会事務局及び教育機関の職員の異
動について
議案第6号 令和6年度熊野市学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱につ
いて
7. 報 告
報告第1号 熊野市司書資格取得費補助金交付要綱
8. その他
(1) 市議会定例会代表質問及び一般質問の概要について

開会（開会の宣言）

（教育長）ただいまから、令和6年3月熊野市教育委員会会議を始めさせていただきます。事項書に沿って進めてまいります。

教育長報告

（教育長）事項2 報告、別紙をご覧ください。

（経過報告、事件・事故等、今後の予定・その他について報告）

（教育長）それでは、(1)から(4)までお伝えしました。何かご質問、ご意見等ございませんでしょうか。

（委員）質問ではなく感想でもよろしいでしょうか。小学校の卒業式に出させていただいたのですが素晴らしい卒業式でした。ただ少し気になる点が卒業生の着物姿が結構多かった。少し華美になってきたのが気

になったとの感想を持ちました。

(教育長) ありがとうございます。そのほかありませんでしょうか。

(委員) ないです。

(教育長) 3議事にはいります。議案第1号 熊野市就学指導委員会規則の一部を改正する規則案についてお願いします。

(事務局) (熊野市就学指導委員会規則の一部を改正する規則案について説明)

(教育長) それでは、議案第1号につきまして質問等ありませんでしょうか。

(委員) ありません。

(教育長) ありがとうございます。それでは、議案第1号 熊野市就学指導委員会規則の一部を改正する規則案につきまして承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。承認いただきました。続いて議案第2号 熊野市紀和B&G海洋センター管理規則の一部改正案についてお願いします。

(事務局) (熊野市紀和B&G海洋センター管理規則の一部改正案について説明)

(教育長) 議案第2号につきまして質問等ありませんでしょうか。

(委員) はい。

(事務局) それでは、議案第2号 熊野市紀和B&G海洋センター管理規則の一部改正案につきまして承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。承認いただきました。続いて議案第3号 熊野市学校給食費補助金交付要綱の一部を改正する告示案についてお願いします。

(事務局) (熊野市学校給食費補助金交付要綱の一部を改正する告示案について説明)

(教育長) 議案第3号につきまして質問等ありませんでしょうか。

(委員) 各学校においてお値段が違うのは何かあるのでしょうか？

(事務局) 実際各学校で食材の発注をしていただいております。別々に発注して調理をして提供している関係で食材の納入単価も違いますし、小規模な学校は一食当たりの金額をはじくと高くなる傾向にあります。そういったことでばらつきが出ています。今回実績をみまして単価設定を再設定させていただきました。

(委員) ありがとうございます。

(教育長) そのほか質問ありませんでしょうか？

(委員) ありません。

(教育長) それでは、議案第3号 熊野市学校給食費補助金交付要綱の一部を改正する告示案につきまして承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。承認いただきました。続いて議案第4号 熊野市教育委員会事務局における情報セキュリティの確保に関する規程の一部を改正する内規案についてお願いします。

(事務局) (熊野市教育委員会事務局における情報セキュリティの確保に関する規程の一部を改正する内規案について説明)

(教育長) 議案第4号について質問等ございませんでしょうか。

(委員) 情報システム管理担当者は、教育委員会では誰がなっているのでしょうか。

(事務職) 総務課長が担当者です。

(委員) わかりました。

(教育長) よろしいでしょうか。それでは、議案第4号 熊野市教育委員会事務局における情報セキュリティの確保に関する規程の一部を改正する内規案につきまして承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。続いて議案第5号 令和6年度熊野市教育委員会事務局及び教育機関の職員の異動についてお願いします。

(事務局) (令和6年度熊野市教育委員会事務局及び教育機関の職員の異動について説明)

(教育長) 議案第5号について質問等ございませんでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) それでは、議案第5号 令和6年度熊野市教育委員会事務局及び教育機関の職員の異動につきまして承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ありがとうございます。それでは、続いて議案第6号 令和6年度熊野市学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱についてお願いします。

(事務局) (令和6年度熊野市学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について説明)

(教育長) それでは、議案第6号について質問等ございませんでしょうか。

(委員) ないです。

(教育長) それでは、議案第6号 令和6年度熊野市学校医・学校歯科医・学校薬剤師の委嘱について承認いただけますでしょうか。

(委員) はい。

- (教育長) ありがとうございます。事項4報告 報告第1号 熊野市司書資格取得費補助金交付要綱についてお願いします。
- (事務局) (熊野市司書資格取得費補助金交付要綱について説明)
- (教育長) 補足説明をさせていただきますと、令和5年度は3人の図書館職員がおりますが、司書の資格所有者が1名で残りの2名は資格がない状態で勤務しております。本来であれば勤務する者すべて司書資格を所有していることが望ましいということですが、司書を募集してもなかなか来ていただけませんので、こちらで育成するという育成の費用を補助しようというものです。質問等ございませんでしょうか。
- (委員) はい。
- (教育長) それでは、報告ですのでこれで終わらせていただきます。事項5 その他 市議会定例会代表質問及び一般質問の概要についてお願いします。
- (事務局) (市議会定例会代表質問及び一般質問の概要について説明)
- (教育長) 代表質問の概要について質問等ございませんでしょうか。
- (委員) 学力向上のところで向上者数で秋田県は学力が高いということなんですかね。それを参考に学力向上のための指導をされているということなんですか？
- (事務局) そうです。議員さんはほぼ毎年、総務厚生常任委員会、産業教育常任委員会の集まりがあり、それぞれで視察先を検討して県外へ視察に行かれます。そのなかで今回秋田県がこの取り組みが進んでいるということで選定されまして視察に行かれたということでございます。全国学力学習状況調査では、秋田県はほぼ毎年上位にあります。1位2位のところにあります。全国でいうとそのあたりが固定化せれておりまして北陸地域の石川県、福井県、秋田県が非常に学力が高い県として有名になっておりまして、その取り組みを今回見に行くということで、実は補足にもなりますが、学校教育課の指導主事も随行させていただいて一緒にこの視察でいろいろとみてきていただきました。その中で学力向上をこの地域でも取り入れていける部分があるんじゃないかということで課内では色々具体的なことも含めて話を進めています。
- (委員) いつもそれほど高いということは特別な何か見て取れる何かあるということですか。
- (事務局) 一番今回指導主事が印象に残った中では、家勉という言葉があちらにはある。家庭学習が非常に進んでいるということですよ。そのためのい

ろんな方策については、実はこの地域でも家庭学習用に自主勉強のノートであったりとか特に中学校中心に取り組みはやっていますが、その取り組みに家庭がすごく入ってくれている。今この地域ではその取り組みをやってますがどちらかという学校の先生と子どもとのやり取りで終わっている部分が、そういう広がり方があってこれがすごいなど、地域性であったりとかそういったことも含めてかなり違う部分かなと感想を持っています。この辺りは非常に参考になる部分ではないかと考えています。あとは取り組みの徹底がすごいです。私実は、福井県に半年、県から派遣で福井県教委で仕事をさせてもらったことがあったんですが、普段やっていくことを徹底しておさえていくというところがすごく意識が高い。これは先生方の意識もですし、家庭の意識であったりとか地域全体としてそういう意識が福井でも高いと感じたのですが、今回指導主事も帰ってきた際には徹底した取り組みは参考になるなど。ただ、いまこの地域で徹底した取り組みも提案したいところではあるのですが、あまりこちらからのプレッシャーでやってしまうのも難しいところだという話をしながら感想を聞いたところです。

(教育長) よろしいでしょうか。

(委員) はい。

(教育長) ほかにありましたら。

(委員) それに関係して先ほど 105 回学校指導主事が訪問したというのは過去にさかのぼってそれは多いのか少ないのか。

(事務局) 多いです。この地域でいえば、システムの的に指導主事が学校に入って直接指導するという流れが 10 年位前から始まってきた傾向がありまして、105 回というのはかなり多い回数になります。学校教育課としては、年 2 回くらいは指導主事を呼んで研修をしてほしいと毎年提起しています。小中合わせて 13 校で 2 回というと 26 回です。それが 105 回という形になっていますので回数的にも増えていますし、これまでと違って内容もかなり深みに入ってきているかなと思っていますが、残念ながら学力調査の結果にはまだつながっていない状況です。105 回は、うちの指導主事二人が 105 回行ったのかというところではなくて、県の教育支援事務所に指導主事が三人おりましたその指導主事のお手伝いもいただきながらの 105 回で、残念ながら熊野市の指導主事が行った回数は全体の 30% 弱くらい 20 数回しか行けていないです。

(委員) 秋田とか石川、福井とかは前に聞いたところによるとおじいちゃんお

ばあちゃん世代もあって二世帯住宅があるから大人の手がかけやすい説も聞きました。いま核家族になって共働きであったりして家庭の中で親が子どもをみられる状況が熊野も少なくなっていくつつあるのかなというのがありますよね。難しいですね。

(教育長) そのほかありませんでしょうか。そうしましたら全体を通して質問等ございませんでしょうか。

(委員) ないです。

(教育長) ありがとうございます。それではこれで令和6年3月教育委員会会議を閉じさせていただきます。次回は令和6年4月18日木曜日午後4時からこの会場で開催いたします。どうぞよろしく申し上げます。